



ここにひまわりを...
第20号
ひまわり

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索
0978-52-2233 http://www.wel-himawari.net

社会福祉法人ひまわり理念
・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
・利用者があるがままの姿を受け入れ、見守り、優し(安らぎのある施設)にする
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく(気持ちの良い態度)で接します
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

節看つうしん

きつき訪問看護ステーション

今年もあとわずかとなりまして。朝はふとんから出る際、寒くて辛い朝を迎えている方も多いのではないのでしょうか？

このような場合、血圧は夏に比べて平均的に高く、また、暖かい室内から寒い屋外に出ると血圧が急上昇し激しい変動にさらされることをご存知でしたか？

高齢者や、もともと血圧が高めの人は、脳卒中や心筋梗塞の危険が増している時期です。

脳卒中とは脳の血管が破れてしまふ「脳出血」や「くも膜下出血」、血管が詰まってしまふ「脳梗塞」が原因でおこる恐ろしい病気です。冬の血圧、注意ポイント

トは「体が感じる温度の差を小さくすること」です。

例えば起床時には部屋が暖まってから着替



え、洗顔はぬるま湯を使って温度差をやわらげるようにします。トイレはヒーターなどで暖かくするか上着を一枚羽織って、防寒(特に夜間や早朝)につとめましょう。また、入浴時には、脱衣所を暖房などで暖め、湯船に入る前には足元から「かけ湯」をし、湯の温度は40 くらいのぬるめ、湯船にかかる時間は5〜10分など短めにするとといった注意が必要です。

口腔ケア研修

きつきの里デイサービスセンター

12月4日、外部の講師をお招きして口腔ケアの研修を行いました。

口腔ケアの重要性や実際の口腔ケアの仕方などを学びました。いつまでもおいしい物が食べられていただけのよううに、今後のケアに活かしていきたいと思ひます。



AED(自動体外式除細動器)設置

ひまわりの三施設(きつきの里 デイサービスセンター・三楽園 デイサービスセンター・特別養護老人ホーム瑞雲荘)にAED(自動体外式除細動器)を設置し、導入に伴う講習も各施設で受けました。



【AEDとは】
心臓が痙攣し、血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対し、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器のことです。

平成16年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになったため、空港や駅などで見かけたことのある方も多いと思います。

施設内での緊急時の使用はもちろん、近隣住民の方が必要な場合、お声かけいただければと考えています。

講習会報告

瑞雲荘

業務終了後職員全員集まり、AEDの使い方について説明を受け、その後上半身のモデルを使い心臓マッサージ30回、人工呼吸2回の方法を職員一人ずつ行いました。使用するにあたって、体が濡れていれば拭いてから使用する事やシップなどは剥がすこと、出来るだけ周りに助けを呼ぶなど普段体験しない貴重な講習会となりました。



(山田)



面会の皆さまへお願い

今年もノロウイルスによる感染性胃腸炎の流行期になりました。また、インフルエンザは、例年よりも流行期が早まっている傾向にあるようです。

瑞雲荘へご面会の際には、玄関及び各居室前に設置しております手指消毒剤を手指に擦り込んでいただき施設内に入って頂くようお願いいたします。

使い捨てマスクもご用意してありますのでご遠慮なく職員にお申出下さい。

なお、感染性胃腸炎の症状(嘔吐・下痢)やインフルエンザの症状が既にある方につきましては、面会をお控え頂くよう重ねてお願い申し上げます。



雪景色の瑞雲荘

12月6日、瑞雲荘周辺は銀世界に包まれ、静かな静かな一日になりました。



平成20年度第二回理事会

12月9日、今年度第二回目の評議員会・理事会が開催されました。

この会議では、今年度の上半期事業実績の報告ならびに審議、補正予算の審議を中心に行われました。

今年度上半期の実績は、法人全体で人件費支出の増加に伴い、対前年比減益となりましたが、当初予算に織り込み済みであり承認されました。

また、三楽園デイサービスセンターの浄化槽増設予算も承認となり、年度内に工事に掛かる予定となりました。

年末年始休業日のご案内

総合ケアセンターひまわりならびに三楽園デイサービスセンターは、12月31日〜1月4日までお休みさせていただきます。

新年は1月5日より通常通り営業を行います。

なお、「ひまわりホームヘルパーステーション」、「きつき訪問看護ステーション」、「杵築市在宅介護支援センターきつきの里」は24時間対応しています。

後記

10月に行われた介護支援専門員(ケアマネージャー)資格試験の合格発表が先日ありました。瑞雲荘の重松相談員が講師を務め、仕事が終わった後勉強会に参加された職員さん、重松相談員お疲れ様でした。今年度は受験した職員さんから大分県平均を上回る、3割強の合格者が生まれました。合格者の皆さん、おめでとうございます。取得した資格を仕事に生かしていきたいと思います。今回もあと少しで届かなかった人も、勉強したことは必ずプラスになっています。今年も優秀な広報部に支えられ、切れることなく発行できました。ありがとうございました。藤本



きつきの里 デイサービスセンター

紅葉狩り

11月の下旬より、両子寺へ紅葉狩りに出かけました。車内からの景色もきれいで会話も盛り上がり楽しいドライブでした。寒さも厳しくなりつつありましたが、お天気の良い日には、もみじなどの木々の下を歩いたり、落ち葉を拾ったりして、秋を感じられたのではないのでしょうか？紅葉狩り行事に合わせて、厨房さんが紅葉弁当を作ってくれたのをおいしく頂きました。



各施設の行事報告

お楽しみ会

今年もいよいよこの季節がやってきました。「これを観らんと年が越せんなあ」と利用者様様の期待も大・大・大!!足腰筋肉痛になりながらも、連日、夜遅くまで練習に励みました。

10日の初日、施設長、事務長率いる「ひまわりバンド」の素晴らしい演奏で幕開けしました。続いて、若手!3人が「羞恥心」を熱唱、熱演しました。そして、和服姿に身を包んだキレイどころ達が、なにやらへんてこりんな楽器を持つ



て登場! 今流行りのスコップ三味線ならぬ、「エア―三味線」で、民謡を演奏しました。気品ある和服姿と楽器のギャップに皆さん大笑。十分な練習ができず不安だらけでしたが、皆様のドツと大きな笑い声に、私達の気持ちも盛り上がり過ぎていきました。名コンビによる「コント」や「吉四六劇」では涙を流して笑う利用者様もいらつしやいました。そして、そして、一番の見どころ「ソーラン節」。勇ましく、気合いの入った踊

紅葉狩り

11月18日より11月24日の期間、「両子寺」へ足を運びました。初日はとても寒かったのですが、道中、寒さを吹き飛ばすような賑やかな会話が飛び交い、車内は笑いに包まれていました。

三楽園 デイサービスセンター



各施設の行事報告

(年越し補給)

利用者様のお楽しみの一つ、恒例の食事が、12月9日より始まりまし。ご馳走を目の前にほころぶ顔があちらこちらに...

「いただきまーす」の声も高らかに聞こえ、ゆっくりと召し上がっていただきました。おいしい食事にご満悦の表情に私たちも嬉しくなり、もうそれだけでお腹

お楽しみ会(プレセント)

いっばいの気持ちでした。今年も利用者の皆様にプレゼントをご用意しています。季節は12月。肌寒くなり、コートやマフラーが手放せなくなる季節に入りました。足元から「あつたかく」ということで「靴下」を選ばせていただきました!



(研修報告)

11月30日、認知症看護・介護のための医学知識研修に参加しました。とてもわかりやすい講座で、新しい視点で認知症の方との接し方等の講義を受けました。今後、事業所内研修を行い、職員全員が認識を共有して対応させていただきたいと思えます。

一年が「あっ」という間に過ぎて、まもなく年の瀬を迎えます。皆様方のご支援のおかげで、無事、今年一年を過ごすことが出来そうです。

これから朝晩冷え込みが厳しい時期になります。どうぞ皆様方、身体には気を付けて良い新年を迎えて下さい。ありがとうございました。

(下画)

バイキング

お楽しみ会の日は昼食も豪華に!!ビールやジュースに加え、沢山の皿に盛られたおかずを自由に取って食べて頂ける、「バイキング」メニューをお出ししました。あんまりきれいに盛られているため、なかなか手をつけられずにいる方がおかわりをしてくださいました。また、おやつの中には、器の裏に当たりくじが付いていて、ステキなプレゼントもあり、楽しさ満載でした。



今年も残りわずかとなりました。寒くなり外出するのも大変ですが、元気に過ごして頂きたいと思えます。来年も皆様のたくさん「笑顔」が見られるよう、職員一同さらに芸を磨いていきたいと思えます。

(前田・若本)

お誕生日会

12月12日に12月、1月生まれの方のお誕生日会を行いました。

瑞雲荘



ショートステイの利用者様を含め、10名の方がお誕生日を迎えられ、誕生者の皆さんにプレゼントとレイの贈呈が行われました。その後、施設長のお祝いの言葉に誕生者代表の言葉を頂きました。

今回のお誕生日会に田原小学校5年生の生徒さん4名と先生が、すてきな歌を聞かせてくださいました。先生のギターと生徒さんのリコーダー演奏も披露してくださり、利用者様の表情がとても明るく、笑顔で拍手をしている様子が印象的でした。最後は、利用者様と小学生一人ひとりが握手をして、とてもよいお誕生日会となり、生徒さん達からまたひとつ元気をもらった気がします。



(山田・一丸・大江)